



## 春季短期研修の実施について

国際センターでは、春季休業期間中に上記の短期研修の実施を予定しています。募集要項等の詳細は、G-Port・国際センターホームページ・掲示で確認してください。

研修名	研修先	募集人数	日程
春季海外語学研修(中国語)	淡江大学(台湾・台北)	15名	2024年3月上旬～(2週間)
春季海外語学研修(英語)	ヨーク大学(イギリス・ヨーク)	30名	2024年2月上旬～(3週間)
	ディーキン大学(オーストラリア・メルボルン)	20名	2024年2月上旬～(5週間)
春季海外語学研修(スペイン語)	アルカラ大学(スペイン・アルカラ)	10名	2024年3月上旬～(3週間)
春季国内語学研修(英語)	TOKYO GLOBAL GATEWAY(日本・東京)	24名	2024年3月上旬(1日)



台湾・淡江大学



オーストラリア・ディーキン大学



## 留学生のためのイベント

### 能楽鑑賞教室 【霞会館教育助成金事業】

5月27日(土)に国立能楽堂で行われた「能楽鑑賞教室」に高等科も含めた留学生13名が参加しました。英語によるジョークを交えた解説では、客席から笑いもおき、また6か国語対応の翻訳タブレットや、各言語で書かれた解説用の冊子もあり、鑑賞が初めての留学生にわかりやすく、参加者からも好評を博しました。日本の伝統芸能に触れる良い機会となりました。



能楽鑑賞教室

### 歌舞伎鑑賞教室 【霞会館教育助成金事業】

7月8日(土)に国立劇場で行われた「歌舞伎鑑賞教室」に留学生と国際センターボランティア学生25名が参加しました。留学生には、少し難しく感じる歌舞伎ですが、役者による実演を交えた解説があり、歌舞伎への理解が深まりました。今回は、ボランティア学生も参加し、留学生と歌舞伎を介した交流が行われました。



歌舞伎鑑賞教室

### 留学生バス旅行 【千葉・房総方面】

6月18日(日)に千葉・房総方面への留学生バス旅行を実施しました。館山市にある「大佛寺(崖観音)」への参拝や、日本三大うちわのひとつ「房州うちわ」作りを体験しました。寺院の見学や伝統的工芸品づくりを通して、日本の伝統文化に触れる一日となりました。



留学生バス旅行



## 新たに協定を締結しました

この度、学習院大学では、新規にマレーシア科学大学(マレーシア)及びサンフランシスコ州立大学(アメリカ)と大学間協定を締結しました。これを機に、本学の海外交流がますます発展していくことが期待されます。

### マレーシア科学大学

1969年設立のマレーシア科学大学はペナン島にキャンパスを持つ同国で二番目に長い歴史を持つ有数の国立総合大学で、Times Higher Educationの2023年世界ランキングでは600-800位ランクに位置づけられる。ペナン島に位置するメインキャンパスの他5つのキャンパスを有する。学生数は30,000人以上で、うち留学生が5,000人を占める国際色豊かな大学であり、千葉大学、明治大学、立命館アジア太平洋大学等数多くの日本の大学と協定を締結している。



- 創立：1969年
- 所在地：マレーシア ペナン州
- 学生数：30,000人以上
- 学部等：Educational Studies; Management; Business; Communication; Art; Languages, Literacies and Translation; Humanities; Social Sciences; Biological Sciences; Chemical Sciences; Physics 等

### サンフランシスコ州立大学

サンフランシスコ州立大学は、1899年創立の公立大学で、州内12校によって構成されるカリフォルニア州立大学群に属する1校である。サンフランシスコ市内に位置するキャンパスでは、現在約26,000人の学生が学んでおり、留学生数が多いことでも知られている。多くの学部や学科を備えており、幅広い専攻が提供され、特に国際関係学科(IR(International Relations))は全米で初めて同学問の学科ができたことでも有名である。日本の大学では、早稲田大学、明治大学、青山学院大学等10校以上と協定を締結している。



- 創立：1899年
- 所在地：アメリカ カリフォルニア州
- 学生数：26,000人以上
- 学部等：Business; Education; Ethnic Studies; Health and Social Sciences; Liberal & Creative Arts; Professional & Global Education; Science and Engineering



## 令和5(2023)年度 第2学期以降の募集・お知らせ

### 令和6(2024)年度 第2期協定留学プログラム派遣学生募集

本年度10月より、2024年度第2期協定留学プログラム(留学期間:2024年10月～翌年9月/派遣先:アジア・ヨーロッパ・アメリカ)の募集を行います。

募集要項は国際センターホームページ、G-Port及び掲示等で公示しますので、確認してください。

なお、本プログラムで留学した先輩方の報告書をセンター内で閲覧することができます。国際センターのホームページでも一部の報告書を公開しておりますので、ぜひご活用ください。

(<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/abroad/messagefromsenior.html>)

「留学した先輩からのメッセージ(留学状況報告書)」をご確認ください)



「留学した先輩からのメッセージ(留学状況報告書)」



## 海外留学のための奨学金制度について

本学では、留学に伴う経済的負担を軽減し、できるだけ多くの皆さんが留学等のチャンスを得ることができるよう、さまざまな制度を設けています。各制度の詳細・募集要項は、いずれも国際センターホームページ、G-Port及び掲示等により確認してください(独自の奨学金を設けている学部・研究科もあります。詳細は、所属の学部学科事務室にお問い合わせください)。

※①～⑤の内容はいずれも予定で、必ず最新情報を確認してください。

### ①学習院大学海外留学奨学金

応募条件	「留学願」が承認されて渡航する者
奨学金額	年間40万円以内(給付)
採用予定数	延べ80名程度
募集時期	年2回(6月、12月) 書類審査

2024年度第1学期に留学する方を対象とした第1回の募集(12月)については、募集要項を11月に国際センターホームページ、G-Port、及び掲示等で公示する予定です。  
なお、本奨学金を受給した先輩方の留学報告書(協定留学・協定外留学)が、国際センターにて閲覧できます。

### ②学習院大学海外短期研修奨学金

応募条件	夏季・春季休業中に3週間以上の海外語学研修・短期研修に参加する者
奨学金額	7万円以内(給付)
採用予定数	年間170名程度
募集時期	年1回(夏季:9月～10月、春季:1月～2月) 書類審査

### ③学習院大学北米への留学促進奨励金

応募条件	本奨学金対象の国際センター主催夏季・春季研修に参加する者
奨学金額	12万円以内(給付)
採用予定数	夏季10名・春季10名程度
募集時期	年2回(9月および2月) 書類審査

### ④学習院大学語学能力試験受験の助成

応募条件	留学のための語学能力試験を受験する者
奨学金額	12,000円以内(給付)
採用予定数	年間80名程度
募集時期	年1回(4月～翌1月) 書類審査

### ⑤大学院学生の国外における研究発表援助

応募条件	海外で開催される研究会等で発表を行う大学院生(共同発表を含む)
奨学金額	10万円以内(給付)
採用予定数	年間20名程度
募集時期	年1回(4月～翌1月) 書類審査

学習院大学国際センター  
International Centre, Gakushuin University

国際センター学生ラウンジ

International Centre Student Lounge

# Newsletter



vol.52  
October 1  
2023

国際センター学生ラウンジで開催の「留学フェア」より



## 国際センターイベントのお知らせ

### 留学フェア



国際センターでは、留学や国際交流に関心のある学生が気軽に話を聞き、相談できるよう年2回(6月/10月頃、昼休みから3限)「留学フェア」を開催しています。2023年度第1回は、6月第2週に開催しました。協定留学経験者による「留学経験談紹介」や「留学相談」また、協定留学生による「協定校の紹介」等のプログラムに、連日多くの学生が参加しました。第2回については、国際センターホームページ、G-Portおよび掲示にてお知らせします。

留学フェアでは、留学先大学での日常生活や大学の授業の様子、さらに留学を通して得られたことは何かなど留学経験者が、紹介してくれます。「なぜ、留学しようと思ったの?」「その国を選んだ理由は?」「語学力は通用した?」等々、どんなことでも構いませんので、気になる質問をしてみましょう。

すでに留学を決意している皆さんはもちろん、少しでも留学に興味がある方、留学経験者や留学生と話をしてみたいという方の参加をお待ちしています。



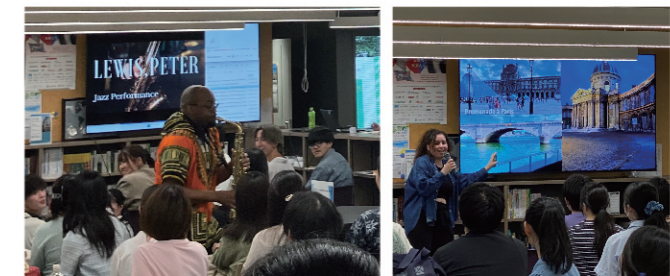
## チャットルーム

国際センターでは、日本人学生と外国人留学生が外国語を通じて気軽に交流できる「チャットルーム」を定期的に開催しています。2023年度は、第1学期に計5回開催しました。どの日程も国際センターが満員となるほどの盛況ぶりでした。使用される外国語は、英語はもちろんのこと、韓国語やフランス語、中国語など多岐にわたります。外国人学生は母国語で日本人学生と積極的に交流することができ、また日本人学生にとっては、国際交流の場だけでなく語学力向上の機会にもなっています。第2学期も10月下旬より定期的に開催を予定しています。語学力のレベルは問いませんので、「外国人留学生とコミュニケーションをとってみたい」「自分の語学力を試してみたい」という方は、ぜひお気軽にご参加ください。



## 異文化体験週間

国際センターは、日本人学生と外国人留学生との新たな交流と相互理解の場を提供するため、「異文化体験週間」を2023年6月の2週にわたり開催しました。計7回行われたプレゼンテーションでは外国人留学生が母国や母校の紹介、外国語の講座、サックスの演奏会など多彩なコンテンツを提供し、参加した多数の日本人学生は興味深く聞き入っていました。外国人留学生からは、自身を留学先で表現できる貴重な機会として有意義だったなど、好意的な感想が多く寄せられました。第2学期も10月下旬から定期的に開催予定です。ぜひ「異文化に深く触れたい」「外国人留学生と交流したい」という方は、ぜひご参加ください。



# Newsletter

October 1, 2023

vol. 52

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1 TEL.03-5992-1024 FAX.03-5992-1025  
<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/> (「学習院 IC」などで検索してもヒットします)  
[https://twitter.com/gakushuin\\_ie](https://twitter.com/gakushuin_ie)



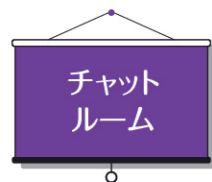
発行日/2023年10月1日  
編集・発行/学習院大学国際センター  
※本紙掲載内容は、2023年9月1日現在のもので、掲載された学生の所属は、2023年9月1日時点のもので、



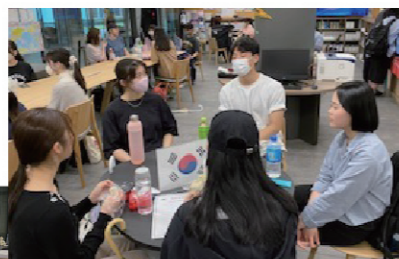


## 国際交流 on Campus

国際センターではキャンパスで国際交流が行える機会を提供しています。



チャットルームは、日本人学生と外国人留学生が気軽に交流する場として実施しています。昼休みのひと時、国際センター内でお昼ごはんを摂りながら会話を楽しむことができます。通常は接する機会が少ない外国人留学生との会話を通じて、日本と海外の相違点などに気付くことができ、皆さんの視野を広げてくれるでしょう。使用する言語は英語や韓国語、フランス語、中国語など、基本的に外国人留学生の母語でコミュニケーションが行われ、皆さんの語学力向上にもつながります。このイベントは誰もが気軽に参加できるものとするため、参加にあたっての語学力のレベルは設定していません。皆さんの積極的なご参加をお待ちしています。



例年、4月と9月に来日する協定留学生のバディとして、サポートをする学生を募集しています。バディとは、協定留学生の学生生活を支援するサポーターで、大学生活や日常生活の相談に乗ったり、時には一緒に出かけたり、お互いの文化の違いを話し合ったりと、友人として交流してもらいます。あなたも協定留学生の日本での最初の友人になりませんか？興味のある学生は、まず国際センターボランティアに登録してください(単年度毎申請が必要)。ボランティア登録をした学生宛に、2月および7月頃にG-Portでバディの募集をお知らせします。



協定留学生オリエンテーションにて



協定留学生と東京駅へ



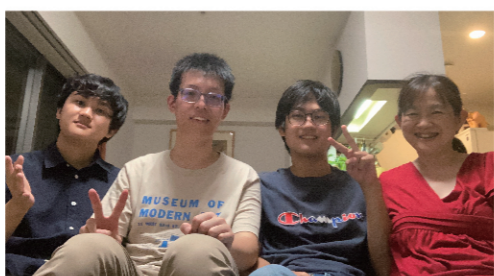
11月20日(月)～12月1日(金)の2週間、外国人留学生に日本の伝統的な遊びや文化を体験してもらうイベントを実施します。昨年は、国際センターボランティアと留学生の有志が、「すごろく」「かるた」のイベントを企画し、参加した留学生からも大変好評でした。今年も昨年同様、国際センターボランティアの企画をはじめ、学内部活とコラボしたイベントを実施予定です。一部の企画では、新たに参加者を募集する予定ですので、希望者はG-Portのお知らせをご確認ください。学内にいながら、留学生と交流でき、日本文化への理解を深めることができる貴重な機会ですので、お気軽にご参加ください。



昨年度の様子(左:すごろく、右:かるた)



夏季及び春季休業中に「ホームビジット&ホームステイ」のプログラムを実施しています。留学生(協定留学生・私費留学生)に、日本の家庭を訪問して、家族と触れ合い、世代を超えた交流を体験してもらっています。その受入れ先として本学学生のホストファミリーを募集しています。ご家庭に留学生を招待してみませんか？ホストファミリーの募集は、夏季は6月頃、春季は12月頃に行う予定です。皆さん、ぜひ応募してください。



## 海外協定校と協定留学プログラムによる派遣学生・協定留学生

### 海外協定校への派遣学生(2023年度第2期)

派遣先大学	国・地域	派遣期間	派遣人数	所属
北京大学	中国	1年間	1	国際社会科学科
北京外国語大学	中国	1年間	1	政治学科 国際社会科学科
淡江大学	台湾	1年間	1	国際社会科学科
東興大学	台湾	1年間	1	史学専攻
国立中山大学	台湾	1年間	1	国際社会科学科
慶北大学校	韓国	1年間	1	国際社会科学科
東国大学校	韓国	1年間	1	心理学科
ソウル市立大学	韓国	1年間	1	国際社会科学科
チュロンコン大学	タイ	1年間	1	国際社会科学科
ユタ工科大学	アメリカ	1年間	1	経済学科 国際社会科学科
トロイ大学	アメリカ	1年間	1	経済学科 法学科
イーストアングリア大学	イギリス	1年間	1	経済学科 英語英米文化学科
エディンバラ大学	イギリス	1年間	1	国際社会科学科
オックスフォード・ブルックス大学	イギリス	1年間	1	国際社会科学科
タルトゥ大学	エストニア	1年間	1	国際社会科学科
ヴィリニウス大学	リトアニア	1年間	1	経営学科
ノード大学	ノルウェー	1年間	1	国際社会科学科
オスロ大学	ノルウェー	1年間	1	国際社会科学科
ヤギェウォ大学	ポーランド	1年間	1	政治学科
マンハイム大学	ドイツ	1年間	1	経営学科
ザルツブルグ大学	オーストリア	1年間	1	経済学科 ドイツ語圏文化学科
リヨン政治学院	フランス	1年間	1	経済学科 国際社会科学科
ストラスブール大学	フランス	1年間	1	フランス語圏文化学科
ボローニャ大学	イタリア	1年間	2	国際社会科学科
トリノ大学	イタリア	1年間	2	国際社会科学科

### 海外協定校からの協定留学生(2023年9月受入)

在籍校	在籍校の所在国	受入期間	受入人数	受入学科
北京外国語大学	中国	1年間	1	日本語日本文学科
香港中文大学	中国(香港)	1年間	2	国際社会科学科
東興大学	台湾	半年間	1	日本語日本文学科
慶北大学校	韓国	半年間	1	フランス語圏文化学科
東国大学校	韓国	半年間	1	哲学科
オーストラリア国立大学	オーストラリア	1年間	1	国際社会科学科
ニューサウスウェールズ大学	オーストラリア	1年間	1	国際社会科学科
マードック大学	オーストラリア	半年間	1	日本語日本文学科
ユタ工科大学	アメリカ	半年間	1	日本語日本文学科
オックスフォードブルックス大学	イギリス	1年間	1	史学科 日本語日本文学科
エディンバラ大学	イギリス	1年間	1	国際社会科学科
イーストアングリア大学	イギリス	1年間	1	日本語日本文学科 経済学科
パリシテ大学	フランス	1年間	1	身体表象文化学専攻
リヨン政治学院	フランス	1年間	1	日本語日本文学科
ストラスブール大学	フランス	1年間	1	美術史学専攻 日本語日本文学科
アイスランド大学	アイスランド	1年間	1	国際社会科学科
ザルツブルグ大学	オーストリア	半年間	1	国際社会科学科
ヤギェウォ大学	ポーランド	半年間	1	国際社会科学科



## 留学便利

### 派遣学生

台湾人はJ-pop好きが多い。YOASOBIやVaundyなどは台湾でも人気がある。では、あなたは台湾の歌を知っているだろうか？私は全く知らなかった。そんな私が留学中、有名な曲を調べてたどり着いたのが「我的歌聲裡(私の歌声の中に)」という曲である。この曲は留学中の私を何度か助けてくれた。今回はそのうちの一つを紹介する。夏休み期間の特別授業で、台湾の原住民について知るために霧台という村に行った。1日目の夜、宿の付近を散歩していると、村の人たちが酒盛りをしているところに呼び止められた。歌好きの現地のお兄さん達はギターを片手に「一緒に歌おうよ」と言ってきたが、中国語の歌をあまり知らない私は何を歌ったらいいのか分からなかった。その時急に思い出したのが「我的歌聲裡」である。結局一緒に歌って全員とハイタッチして帰ってきた。この曲はすでに私の台湾の思い出を形作る一つのピースになっている。

あなたも気になる国の曲を調べて歌ってみてはいかがだろうか。いつかその歌があなたを助けてくれるはずだ。

国際社会科学科 4年 田中 慧

台湾・国立中山大学へ協定派遣(2023年4月～2024年3月)



### 協定留学生

I had the opportunity to study at Gakushuin University as a one-year exchange student, starting from September 2022 to August 2023. In my home university, I study foreign languages and literatures. In Gakushuin, I was mainly enrolled in Japanese language and civilization classes, which allowed me to get a deeper knowledge and understanding of the country and its culture. Outside of class, I could join in various events organised by the international centre as well as a bunch of the university's many club activities (I was particularly involved in the Noh theatre ones). Whether it was in class, during club activities or through the buddy system, I never felt any difficulty in meeting up and bonding with the Japanese students. I also enjoyed getting to know the other international students, who come from all over the world. As for the teachers, each of them was patient and very helpful whenever I had questions in and about class. Of course, I cannot go on about my year at Gakushuin University without mentioning the beauty of its campus, which makes it the perfect study environment!... And last but not least, the international centre guided me through all the formalities of everyday life as an exchange student in Japan, which made my stay much easier. Every Gakushuin teacher, student and staff member made me feel like I truly belonged here, and I wish to thank them all for a wonderful experience.

デヴォー・メリル  
フランス・ストラスブール大学より協定留学  
(2022年9月～2023年8月)



## 短期研修 実施報告

### 全学共通科目・海外フィールド研修I:欧州研究 フランス・アルザス欧州日本学研究所

●日程:9月5日～9月14日  
●参加人数:15名

ストラスブール大学の大学院生やその先生方との交流会を通して、海外の方々の日本への認識やイメージ等を良く知る事ができました。また、日本と異なる文化や習慣、食生活を実際に体験することができたことや、「日本人とは」と考えさせられる場面もあり、短い期間ではありましたが、とても貴重な経験をする事ができました。

ドイツ語圏文化学科 1年 高橋 煌生



### 全学共通科目・海外語学研修(英語) イギリス・ヨーク大学

●日程:8月5日～8月28日  
●参加人数:30名

私は本研修において、現地で生活する人々との繋がりを大切にする事を意識して生活しました。以前の私はゼロから他人との繋がりを作ることに消極的でしたが、イギリスでは多国籍な多くの人々と交流し、お互いの考え方を共有することで、物事に対する積極性や前向きな思考を身につけることが出来たと感じています。

物理学専攻 博士前期課程 1年 布田 鷹之



### 全学共通科目・海外フィールド研修II:東アジア研究 韓国・高麗大学校

●日程:8月1日～8月19日  
●参加人数:17名

私は今回の短期留学を通して、日本と一番近い国である韓国でさえも、日本での常識や言語などが全く通用しないということをもっと経験することができました。また、留学先の高麗大学校には、日本以外にも様々な国や年齢の留学生が訪れており、日本人よりも授業中積極的に発言する姿にとっても刺激を受けました。3週間という短い期間ではあったのですがとても充実した留学生活になりました。

特に印象に残ったのが韓国の学生の勉強に対する意識の差です。カフェで24時を過ぎても当たり前のように課題に熱心に取り組む姿にとっても刺激を受け、私自身ももっと勉学に熱心に取り組んでいかねばならないと痛感しました。

日本語日本文学科 1年 佐藤 佑紀



### 夏季海外語学研修(韓国語) 韓国・東国大学校

●日程:8月6日～8月19日  
●参加人数:11名

今回の研修では、言語学習の他に韓国の文化体験や、バディ達との交流があり毎日が充実していました。東国大学の先生方、学生の方々は皆さんとても優しく接してくださり安心してました。初めは不安だった今回の研修ですが、振り返ると本当に楽しかった2週間でした。この研修に参加してよかったと心から思います。

化学科 2年 五十嵐 絵理



### 夏季海外語学研修(英語) エストニア・タルトゥ大学

●日程:8月12日～9月3日  
●参加人数:20名

歴史的な街並みと自然あふれるエストニアでの研修は自分にとっての大きな成長に繋がりが、かけがえのないものになりました!気候も穏やかで食べ物もとてもおいしく、優しいホストファミリーの下でとても快適に過ごすことができ、夏のこれまでで最高の思い出になりました!

法学科 2年 杉浦 序佳



### 夏季海外語学研修(スペイン語) スペイン・アルカラ大学

●日程:8月20日～9月11日  
●参加人数:1名

英語などの研修に比べ過去に本校からの研修に参加した学生があまり多くなく、また自分自身海外へ行くのが初めてだったため不安もありましたが、本当に参加して良かったと思います。特に夏は気候が良く、現地の人も優しく明るい人が多く、料理も美味しく景色も綺麗で、とても幸せで学びの多い有意義な研修になりました。

日本語日本文学科 3年 青木 りんご



### 夏季国内語学研修(英語) 日本・TOKYO GLOBAL GATEWAY

●日程:9月8日  
●参加人数:18名

私たちはTGG英語体験で5つのプログラムに参加しました。その中でも日本のSDGsの改善点を発表する授業が印象に残っています。また、様々な国からきたイングリッシュスピーカーのそれぞれの文化を聞いて知識の幅が広まりました。日本で1日英語を使って過ごすことは減らないので貴重な体験でした。

経済学科 1年 二宮 このみ



プログラム:ニュース番組をつくらうにて